

■空き家関連補助金の概要について

①子育て・若年夫婦世帯の住み替え(近居)支援補助金(R2～)【担当課:都市計画課】

目的	空き家の活用及び定住の促進
対象区域	市内全域
対象住宅	一戸建て中古住宅（耐震性が確保されたもの）
対象者	▶子育て世帯または夫婦いずれかが40歳未満の世帯 ▶市外からの転入者または市内賃貸住宅からの転居者
補助額	固定資産税等相当分の2年分(上限20万円)親世帯と近居の場合は4年分(上限40万円)

②三世帯同居等支援補助金(R2～)【担当課:都市計画課】

目的	子育て及び介護環境の向上と定住の促進
対象区域	市内全域
対象住宅	親世帯または子世帯が市内に所有する一戸建て住宅
対象者	子育て世帯または夫婦いずれかが40歳未満の世帯
補助額	改修・リフォーム費用等の1/3（上限50万円）

③狭小宅地改善及び同居等支援補助金(R2～)【担当課:都市計画課】

目的	密集市街地の安全安心な住環境の形成及び同居等による子育て介護環境の向上
対象区域	密集市街地（同居に伴う敷地増しについては市内全域）
対象条件	▶隣接する土地を新たに取得し、165m ² 以上の敷地面積とする ▶2親等内の世帯と居住するために敷地増しを行い、165m ² 以上の敷地面積とする
補助額	補助対象経費（測量・登記・仲介手数料）の1/2（上限30万円）

④空き家・空き地バンク登録奨励金(R3～)【担当課:都市計画課】

目的	空き家の流通促進
対象区域	市内全域
対象住宅	空き家・空き地バンクに登録の物件
対象者	空き家の所有者
補助額	物件の登録時・成約時に2万円

⑤木造住宅除却補助金(H18～)【担当課:建築指導課】

目的	地震発生時の倒壊による隣接する建築物への被害防止や避難路の確保
対象区域	市内全域
対象住宅	▶昭和56年5月31日以前に着工されているもの（旧耐震基準） ▶容易な耐震診断にて一見して倒壊の危険性があると判断された一戸建て木造住宅 または、耐震診断評点0.7未満の木造住宅
対象者	木造住宅の所有者
補助額	工事費の23%以内の額（上限40万円）

⑥旧耐震空き家除却促進補助金(R3～)【担当課:都市計画課】

目的	旧耐震基準にて建築された空き家の除却促進
対象区域	市内全域
対象住宅	旧耐震基準にて建築された1年以上居住されていない空き家
対象者	空き家が所在する土地の所有者
補助額	空き家・空き地バンクの登録時に20万円

⑦四日市市空き家流通促進補助金(R6～)【担当課:都市計画課】

目的	空き家の流通促進
対象区域	市内全域
対象住宅	▶一戸建ての空き家（専用住宅または併用住宅） ▶空き家・空き地バンクに登録した物件または登録を予定している物件
対象者	空き家の所有者（個人が所有者するもの）
補助額	リフォーム工事：住居部分の工事費の1/3（上限50万円） 家財処分：上限10万円 建物状況調査：上限8万円

⑧四日市市空き家取得活用補助金(R6～)【担当課:都市計画課】

目的	空き家の活用及び定住の促進
対象区域	市内全域
対象住宅	一戸建ての空き家（専用住宅または併用住宅）
対象者	▶空き家を取得した者 ▶市外からの転入者または市内賃貸住宅からの転居者
補助額	リフォーム工事：住居部分の工事費の1/3（上限50万円） 立地適正化計画に定める居住誘導区域または地区空き家等活用計画を策定した地区内の空き家を取得した場合は上記金額に10万円を加算

⑨四日市市市街化調整区域における空き家賃貸活用補助金(R6～)【担当課:都市計画課】

目的	市街化調整区域における空き家の流通及び活用の促進による既存集落の維持	
対象区域	市街化調整区域の指定既存集落または地区空き家等活用計画を策定した地区	
区分	リフォーム補助	賃貸住宅への用途変更に伴う許可申請書類の作成補助
対象住宅	一戸建ての空き家（専用住宅または併用住宅）	一戸建ての空き家（専用住宅または併用住宅）
対象者	市外からの転入者または市内賃貸住宅からの転居者（賃貸居住するもの）	空き家の所有者（個人が所有するもの）
補助額	リフォーム工事：住居部分の工事費の1/3（上限50万円）	賃貸住宅への用途変更に伴う許可申請書類の作成：上限10万円

移住支援事業の状況について

1. 移住支援金の概要

人口の東京一極集中の是正及び地方の人手不足を解消するため、東京圏から市町村へ移住及び就業をしたものに対して、国（1/2）・都道府県（1/4）・市町村（1/4）が共同で交付金を支給する。

支給額は、単身の申請の場合は 60 万円、世帯の申請の場合は 100 万円、18 歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18 歳未満の世帯員一人につき 30 万円を加算する。

2. 対象者

下記（1）～（3）のすべてに該当することが必要。

<移住元>

（1）・移住直前の 10 年間で通算 5 年以上

「東京 23 区に在住」または「東京圏から東京 23 区へ通勤」していたこと

※ただし、直近 1 年以上は、東京 23 区に在住または通勤していることが必要

<移住先>

（2）・移住支援金の申請が四日市市へ転入後 3 か月以上 1 年以内であること

・申請後 5 年以上、継続して四日市市に居住する意思があること

<就業等>

（3）下記①～④のいずれかに該当していること

①就業に関する要件

ア．三重県が運営する「みえの仕事マッチングサイト」に【移住支援金対象】と掲載されている、四日市市の中小企業等へ就業すること

イ．プロフェッショナル人材事業または先導的人材マッチング事業を利用して就業すること

②テレワークに関する要件

自己の意思によって移住し、移住先で移住前の業務を引き続き行うこと

③関係人口に関する要件

本市の居住歴があり、移住後農水産業に就業すること

④起業に関する要件

1 年以内に三重県の起業支援金の交付決定を受けていること

※令和 7 年度から③及び④を追加・拡充

3. 移住支援金の活用実績

(件)

年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	R 6年度	合計
世帯	0	0	3	0	0	3
単身	0	0	2	3	2	7
合計	0	0	5	3	2	10

4. 移住関連の取組について

(1) 移住イベントへの出展

移住希望者層が参加するイベントへ出展し、職員が本市の情報発信及び移住相談を行った。

<令和6年度出展イベント>

- ・ふるさと回帰フェア（場所：東京国際フォーラム）
- ・JOIN 地域おこしフェア（場所：東京ビックサイト）
- ・三重県主催移住セミナー（場所：ふるさと回帰支援センター）
- ・三重県主催移住セミナー（オンライン開催）

(2) 移住広告

移住支援金の情報発信をはじめ、本市の住みやすさや魅力を発信する広告を掲出した。

<過去3年間の取組>

- ・T V e r、Y o u t u b eにて動画広告、よっかいちa iにて記事広告を掲出

令和7年10月7日（火） 議員政策研究会

人口統計関係資料

総務部デジタル戦略課

目次

資料6	地区別人口密度の推移（過去3年）	1
資料7	単身世帯状況	
	（1）年齢（階層）別転入出における単身世帯状況（令和6年）	2
	（2）年齢別人口における単身世帯状況（令和7年9月1日）	3
資料8	地区別年齢3階層人口の割合（令和7年7月1日）	6

（注1）資料番号は前回資料の番号と重複を避けるために続きの番号としています。

（注2）単身世帯の構成は、転入出時点ではなく、現時点（令和7年9月）の住民基
台帳の構成を用いて集計しているため、転入後に変更になった可能性があります。

【資料6】地区別人口密度の推移(過去3年)

地区	面積 (km ²)	人口密度(人/km ²)の推移				人口増減 (令和7年7月1日 -令和5年1月1日)		令和7年7月1日		令和7年1月1日		令和6年1月1日		令和5年1月1日		地区	
		高低	令和7年 7月1日	令和7年 1月1日	令和6年 1月1日	令和5年 1月1日	増減率	人口(人)	世帯数 (世帯)	総人口 (人)	世帯数 (世帯)	総人口 (人)	世帯数 (世帯)	総人口 (人)	世帯数 (世帯)		総人口 (人)
全市計	206.50		1,479.5	1,483.7	1,490.7	1,499.8	-1.4%	△ 4,209	147,021	305,510	146,038	306,378	144,983	307,825	144,504	309,719	全市計
中部	6.54	高	3,631.8	3,628.3	3,641.1	3,662.7	-0.8%	△ 202	13,874	23,752	13,737	23,729	13,608	23,813	13,598	23,954	中部
富洲原	2.02	高	4,066.3	4,072.8	4,102.0	4,182.7	-2.8%	△ 235	4,016	8,214	3,963	8,227	3,927	8,286	3,945	8,449	富洲原
富田	4.88		2,570.9	2,564.3	2,534.0	2,533.4	1.5%	183	6,112	12,546	6,072	12,514	5,914	12,366	5,830	12,363	富田
羽津	8.80		2,053.6	2,046.7	2,039.0	2,046.4	0.4%	64	8,715	18,072	8,599	18,011	8,465	17,943	8,371	18,008	羽津
常磐	4.89	高	5,743.6	5,752.4	5,784.7	5,846.8	-1.8%	△ 505	14,471	28,086	14,325	28,129	14,257	28,287	14,360	28,591	常磐
日永	7.23		2,561.5	2,565.6	2,576.9	2,599.7	-1.5%	△ 276	9,123	18,520	9,010	18,549	8,989	18,631	8,974	18,796	日永
四郷	8.40		2,678.2	2,693.2	2,685.1	2,708.7	-1.1%	△ 256	11,088	22,497	11,000	22,623	10,850	22,555	10,847	22,753	四郷
内部	12.31		1,489.4	1,495.3	1,502.6	1,497.2	-0.5%	△ 97	7,928	18,334	7,892	18,407	7,896	18,497	7,780	18,431	内部
塩浜	8.30	低	693.9	704.3	712.3	720.4	-3.7%	△ 220	3,216	5,759	3,250	5,846	3,230	5,912	3,212	5,979	塩浜
小山田	18.35	低	223.8	226.1	229.4	235.0	-4.8%	△ 207	1,951	4,106	1,949	4,149	1,942	4,209	1,960	4,313	小山田
川島	7.89		1,446.3	1,454.6	1,460.2	1,478.7	-2.2%	△ 256	4,944	11,411	4,902	11,477	4,831	11,521	4,826	11,667	川島
神前	7.40		914.5	910.9	912.4	907.2	0.8%	54	3,043	6,767	3,020	6,741	2,994	6,752	2,955	6,713	神前
桜	12.02		1,165.4	1,175.5	1,188.0	1,198.4	-2.8%	△ 397	6,123	14,008	6,133	14,130	6,097	14,280	6,061	14,405	桜
三重	11.83		1,836.3	1,843.3	1,873.0	1,895.1	-3.1%	△ 696	9,925	21,723	9,899	21,806	9,923	22,158	9,989	22,419	三重
県	11.25	低	590.7	592.3	593.7	589.2	0.2%	16	2,816	6,645	2,804	6,663	2,776	6,679	2,747	6,629	県
八郷	10.21		1,213.9	1,221.0	1,222.0	1,227.3	-1.1%	△ 137	5,541	12,394	5,517	12,466	5,460	12,477	5,442	12,531	八郷
下野	7.57		1,125.9	1,132.0	1,136.9	1,146.0	-1.8%	△ 152	3,948	8,523	3,936	8,569	3,906	8,606	3,933	8,675	下野
大矢知	6.89	高	3,142.4	3,134.8	3,120.5	3,108.7	1.1%	232	10,024	21,651	9,941	21,599	9,790	21,500	9,725	21,419	大矢知
河原田	5.12		970.5	962.3	966.2	952.9	1.8%	90	2,365	4,969	2,336	4,927	2,317	4,947	2,242	4,879	河原田
水沢	19.63	低	142.6	143.4	146.0	148.3	-3.8%	△ 112	1,186	2,800	1,164	2,815	1,154	2,866	1,152	2,912	水沢
保々	10.86	低	580.8	588.7	604.5	615.5	-5.6%	△ 377	2,684	6,307	2,719	6,393	2,760	6,565	2,779	6,684	保々
海蔵	3.65	高	3,595.6	3,617.3	3,644.7	3,675.3	-2.2%	△ 291	6,234	13,124	6,200	13,203	6,166	13,303	6,127	13,415	海蔵
橋北	2.62		1,952.7	1,972.9	1,998.1	2,028.6	-3.7%	△ 199	2,709	5,116	2,725	5,169	2,714	5,235	2,741	5,315	橋北
楠	7.84		1,299.2	1,305.6	1,331.3	1,329.0	-2.2%	△ 233	4,985	10,186	4,945	10,236	5,017	10,437	4,908	10,419	楠

【資料7】(1)年齢(階層)別転入出における単身世帯状況(令和6年)

年齢 (階層)	令和6年(1月～12月)														年齢 (階層)
	転入人口							転出人口							
	男	単身世帯	女	単身世帯	計	単身世帯	単身率	男	単身世帯	女	単身世帯	計	単身世帯	単身率	
総数	7,966	5,305	5,332	2,389	13,298	7,694	57.9%	7,706	4,365	5,122	1,714	12,828	6,079	47.4%	総数
0～4	313	1	276	1	589	2	0.3%	324	0	291	1	615	1	0.2%	0～4
5～9	134	3	144	2	278	5	1.8%	145	1	145	1	290	2	0.7%	5～9
10～14	91	0	78	1	169	1	0.6%	98	0	81	1	179	1	0.6%	10～14
15～19	400	299	283	192	683	491	71.9%	371	178	253	93	624	271	43.4%	15～19
20～24	2,044	1,764	1,226	883	3,270	2,647	80.9%	1,546	949	1,159	534	2,705	1,483	54.8%	20～24
25～29	1,773	1,260	1,288	565	3,061	1,825	59.6%	1,885	1,323	1,165	551	3,050	1,874	61.4%	25～29
30～34	1,049	650	668	240	1,717	890	51.8%	1,039	639	677	215	1,716	854	49.8%	30～34
35～39	631	400	364	99	995	499	50.2%	647	378	349	85	996	463	46.5%	35～39
40～44	418	253	246	69	664	322	48.5%	434	231	235	44	669	275	41.1%	40～44
45～49	309	202	160	58	469	260	55.4%	317	187	151	35	468	222	47.4%	45～49
50～54	300	198	162	46	462	244	52.8%	321	197	166	50	487	247	50.7%	50～54
55～59	214	119	134	50	348	169	48.6%	229	132	133	24	362	156	43.1%	55～59
60～64	101	54	78	35	179	89	49.7%	142	74	85	18	227	92	40.5%	60～64
65～69	61	31	49	22	110	53	48.2%	88	40	45	9	133	49	36.8%	65～69
70～74	47	27	42	27	89	54	60.7%	43	16	45	9	88	25	28.4%	70～74
75～79	35	23	46	27	81	50	61.7%	25	8	43	9	68	17	25.0%	75～79
80～84	26	10	28	21	54	31	57.4%	31	9	35	14	66	23	34.8%	80～84
85～89	13	7	31	26	44	33	75.0%	14	3	38	9	52	12	23.1%	85～89
90～94	6	3	21	18	27	21	77.8%	5	0	21	9	26	9	34.6%	90～94
95～99	1	1	8	7	9	8	88.9%	0	0	4	2	4	2	50.0%	95～99
100以上	0	0	0	0	0	0	0.0%	2	0	1	1	3	1	0.0%	100以上
0～14	538	4	498	4	1,036	8	0.8%	567	1	517	3	1,084	4	0.4%	0～14
15～64	7,239	5,199	4,609	2,237	11,848	7,436	62.8%	6,931	4,288	4,373	1,649	11,304	5,937	52.5%	15～64
65以上	189	102	225	148	414	250	60.4%	208	76	232	62	440	138	31.4%	65以上

【資料7】 (2) 年齢別人口における単身世帯状況 (令和7年9月1日)

年齢	年齢別人口	うち単身世帯					
		男		女		計	
		人口	単身率	人口	単身率	人口	単身率
総計	305,210	34,573	11.3%	28,388	9.3%	62,961	20.6%
0	1,906	1	0.1%	1	0.1%	2	0.1%
1	1,919	1	0.1%		0.0%	1	0.1%
2	2,120		0.0%	2	0.1%	2	0.1%
3	2,142		0.0%		0.0%	0	0.0%
4	2,069	1	0.0%		0.0%	1	0.0%
5	2,301	2	0.1%	2	0.1%	4	0.2%
6	2,285	2	0.1%	1	0.0%	3	0.1%
7	2,354	3	0.1%	3	0.1%	6	0.3%
8	2,418	3	0.1%	1	0.0%	4	0.2%
9	2,537		0.0%	3	0.1%	3	0.1%
10	2,497	3	0.1%	1	0.0%	4	0.2%
11	2,526	1	0.0%	5	0.2%	6	0.2%
12	2,678	2	0.1%	2	0.1%	4	0.1%
13	2,726	5	0.2%	3	0.1%	8	0.3%
14	2,697	3	0.1%	2	0.1%	5	0.2%
15	2,713	7	0.3%	6	0.2%	13	0.5%
16	2,697	17	0.6%	3	0.1%	20	0.7%
17	2,739	10	0.4%	9	0.3%	19	0.7%
18	2,820	58	2.1%	30	1.1%	88	3.1%
19	2,864	136	4.7%	104	3.6%	240	8.4%
20	2,869	274	9.6%	155	5.4%	429	15.0%
21	3,192	389	12.2%	267	8.4%	656	20.6%
22	3,187	554	17.4%	339	10.6%	893	28.0%
23	3,523	798	22.7%	464	13.2%	1,262	35.8%
24	3,588	918	25.6%	504	14.0%	1,422	39.6%
25	3,715	1,048	28.2%	521	14.0%	1,569	42.2%
26	3,711	1,019	27.5%	492	13.3%	1,511	40.7%
27	3,763	1,032	27.4%	440	11.7%	1,472	39.1%
28	3,723	933	25.1%	417	11.2%	1,350	36.3%
29	3,638	911	25.0%	304	8.4%	1,215	33.4%
30	3,666	850	23.2%	268	7.3%	1,118	30.5%
31	3,662	747	20.4%	286	7.8%	1,033	28.2%
32	3,454	681	19.7%	227	6.6%	908	26.3%
33	3,380	588	17.4%	207	6.1%	795	23.5%
34	3,428	563	16.4%	171	5.0%	734	21.4%
35	3,356	544	16.2%	190	5.7%	734	21.9%
36	3,487	549	15.7%	148	4.2%	697	20.0%
37	3,417	491	14.4%	170	5.0%	661	19.3%
38	3,390	476	14.0%	132	3.9%	608	17.9%

年齢	年齢別人口	うち単身世帯					
		男		女		計	
		人口	単身率	人口	単身率	人口	単身率
39	3,553	487	13.7%	139	3.9%	626	17.6%
40	3,479	473	13.6%	140	4.0%	613	17.6%
41	3,749	497	13.3%	132	3.5%	629	16.8%
42	3,622	432	11.9%	166	4.6%	598	16.5%
43	3,682	464	12.6%	115	3.1%	579	15.7%
44	3,734	494	13.2%	133	3.6%	627	16.8%
45	3,750	460	12.3%	149	4.0%	609	16.2%
46	3,958	473	12.0%	166	4.2%	639	16.1%
47	4,216	526	12.5%	158	3.7%	684	16.2%
48	4,349	552	12.7%	203	4.7%	755	17.4%
49	4,493	558	12.4%	210	4.7%	768	17.1%
50	4,828	587	12.2%	215	4.5%	802	16.6%
51	5,255	677	12.9%	267	5.1%	944	18.0%
52	5,277	697	13.2%	299	5.7%	996	18.9%
53	5,196	626	12.0%	301	5.8%	927	17.8%
54	5,009	661	13.2%	321	6.4%	982	19.6%
55	4,768	635	13.3%	323	6.8%	958	20.1%
56	4,570	655	14.3%	343	7.5%	998	21.8%
57	4,616	602	13.0%	336	7.3%	938	20.3%
58	4,291	570	13.3%	307	7.2%	877	20.4%
59	3,462	476	13.7%	289	8.3%	765	22.1%
60	4,367	531	12.2%	360	8.2%	891	20.4%
61	4,089	522	12.8%	346	8.5%	868	21.2%
62	3,876	454	11.7%	334	8.6%	788	20.3%
63	3,641	422	11.6%	342	9.4%	764	21.0%
64	3,532	409	11.6%	326	9.2%	735	20.8%
65	3,352	398	11.9%	310	9.2%	708	21.1%
66	3,427	376	11.0%	330	9.6%	706	20.6%
67	3,155	348	11.0%	331	10.5%	679	21.5%
68	3,172	298	9.4%	333	10.5%	631	19.9%
69	3,218	320	9.9%	310	9.6%	630	19.6%
70	3,205	322	10.0%	348	10.9%	670	20.9%
71	3,129	300	9.6%	379	12.1%	679	21.7%
72	3,362	311	9.3%	406	12.1%	717	21.3%
73	3,357	316	9.4%	472	14.1%	788	23.5%
74	3,762	345	9.2%	501	13.3%	846	22.5%
75	4,052	389	9.6%	613	15.1%	1,002	24.7%
76	4,398	355	8.1%	726	16.5%	1,081	24.6%
77	4,505	355	7.9%	764	17.0%	1,119	24.8%
78	3,816	283	7.4%	664	17.4%	947	24.8%
79	2,367	177	7.5%	446	18.8%	623	26.3%

年齢	年齢別人口	うち単身世帯					
		男		女		計	
		人口	単身率	人口	単身率	人口	単身率
80	2,660	180	6.8%	528	19.8%	708	26.6%
81	3,220	201	6.2%	734	22.8%	935	29.0%
82	2,995	205	6.8%	775	25.9%	980	32.7%
83	2,786	202	7.3%	721	25.9%	923	33.1%
84	2,559	170	6.6%	760	29.7%	930	36.3%
85	2,361	165	7.0%	738	31.3%	903	38.2%
86	1,776	138	7.8%	568	32.0%	706	39.8%
87	1,678	141	8.4%	594	35.4%	735	43.8%
88	1,529	126	8.2%	568	37.1%	694	45.4%
89	1,525	126	8.3%	583	38.2%	709	46.5%
90	1,147	92	8.0%	503	43.9%	595	51.9%
91	997	80	8.0%	445	44.6%	525	52.7%
92	809	56	6.9%	405	50.1%	461	57.0%
93	649	67	10.3%	314	48.4%	381	58.7%
94	539	51	9.5%	282	52.3%	333	61.8%
95	360	43	11.9%	180	50.0%	223	61.9%
96	275	27	9.8%	154	56.0%	181	65.8%
97	179	19	10.6%	96	53.6%	115	64.2%
98	126	9	7.1%	68	54.0%	77	61.1%
99	97	11	11.3%	63	64.9%	74	76.3%
100以上	147	11	7.5%	76	51.7%	87	59.2%

【資料8】地区別年齢3階層人口の割合(令和7年7月1日)

地区	総数				0歳～14歳				15歳～64歳				65歳以上				地区
	世帯数 (世帯)	総人口 (人)	日本人 (人)	外国人 (人)	割合 (%)	総人口 (人)	日本人 (人)	外国人 (人)	割合 (%)	総人口 (人)	日本人 (人)	外国人 (人)	割合 (%)	総人口 (人)	日本人 (人)	外国人 (人)	
全市計	147,021	305,510	291,949	13,561	11.5%	35,229	33,714	1,515	62.1%	189,598	178,380	11,218	26.4%	80,683	79,855	828	全市計
中部	13,874	23,752	21,813	1,939	8.9%	2,109	1,963	146	65.6%	15,577	13,887	1,690	25.5%	6,066	5,963	103	中部
富洲原	4,016	8,214	7,864	350	9.4%	776	731	45	60.7%	4,985	4,693	292	29.9%	2,453	2,440	13	富洲原
富田	6,112	12,546	12,078	468	12.0%	1,509	1,442	67	64.5%	8,090	7,709	381	23.5%	2,947	2,927	20	富田
羽津	8,715	18,072	17,431	641	12.9%	2,329	2,289	40	66.3%	11,979	11,409	570	20.8%	3,764	3,733	31	羽津
常磐	14,471	28,086	26,689	1,397	11.8%	3,324	3,198	126	67.1%	18,838	17,655	1,183	21.1%	5,924	5,836	88	常磐
日永	9,123	18,520	17,783	737	12.6%	2,339	2,241	98	64.8%	12,005	11,411	594	22.5%	4,176	4,131	45	日永
四郷	11,088	22,497	20,168	2,329	11.7%	2,625	2,200	425	58.7%	13,209	11,433	1,776	29.6%	6,663	6,535	128	四郷
内部	7,928	18,334	17,765	569	14.6%	2,673	2,594	79	62.8%	11,508	11,055	453	22.7%	4,153	4,116	37	内部
塩浜	3,216	5,759	5,350	409	7.6%	438	407	31	60.0%	3,454	3,126	328	32.4%	1,867	1,817	50	塩浜
小山田	1,951	4,106	3,915	191	8.6%	352	335	17	52.6%	2,161	1,994	167	38.8%	1,593	1,586	7	小山田
川島	4,944	11,411	11,181	230	10.5%	1,198	1,187	11	60.1%	6,856	6,654	202	29.4%	3,357	3,340	17	川島
神前	3,043	6,767	6,633	134	11.6%	783	767	16	56.5%	3,825	3,716	109	31.9%	2,159	2,150	9	神前
桜	6,123	14,008	13,802	206	9.6%	1,342	1,328	14	55.2%	7,738	7,556	182	35.2%	4,928	4,918	10	桜
三重	9,925	21,723	21,155	568	12.1%	2,628	2,552	76	58.3%	12,666	12,224	442	29.6%	6,429	6,379	50	三重
県	2,816	6,645	6,493	152	12.1%	804	789	15	54.0%	3,586	3,457	129	33.9%	2,255	2,247	8	県
八郷	5,541	12,394	12,048	346	10.8%	1,336	1,301	35	59.7%	7,400	7,113	287	29.5%	3,658	3,634	24	八郷
下野	3,948	8,523	8,236	287	13.2%	1,125	1,105	20	59.2%	5,044	4,788	256	27.6%	2,354	2,343	11	下野
大矢知	10,024	21,651	20,898	753	14.1%	3,057	2,946	111	65.5%	14,177	13,575	602	20.4%	4,417	4,377	40	大矢知
河原田	2,365	4,969	4,689	280	13.8%	684	655	29	63.1%	3,136	2,897	239	23.1%	1,149	1,137	12	河原田
水沢	1,186	2,800	2,719	81	8.7%	243	233	10	56.6%	1,585	1,515	70	34.7%	972	971	1	水沢
保々	2,684	6,307	6,081	226	10.7%	672	667	5	60.9%	3,838	3,620	218	28.5%	1,797	1,794	3	保々
海蔵	6,234	13,124	12,765	359	11.5%	1,510	1,483	27	65.0%	8,525	8,234	291	23.5%	3,089	3,048	41	海蔵
橋北	2,709	5,116	4,872	244	9.3%	476	458	18	59.0%	3,018	2,825	193	31.7%	1,622	1,589	33	橋北
楠	4,985	10,186	9,521	665	8.8%	897	843	54	62.8%	6,398	5,834	564	28.4%	2,891	2,844	47	楠

令和7年10月7日（火） 議員政策研究会
第3回四日市市人口維持・増加戦略について考える分科会
都市整備部資料

目次

資料 No.	内 容	資料作成課	頁
1	住み替え支援促進事業の申請件数と移住者数	都市計画課	1
2	住宅団地の人口・高齢化推移と空き家数	都市計画課	2
3	四日市エリアプラットフォームの概要	都市計画課	3
4	マンション販売や宅地分譲する事業者が市外居住者へ販売促進活動することに対する補助について	都市計画課 建築指導課	4
5	バスタ整備に伴う人口維持・増加について	都市計画課	5

2025/3/31時点

■住み替え支援促進事業（①住み替え・②近居・③三世代同居）の（令和2年度以降）申請件数とそれに伴う移住者数

移住前居住地	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		累計	
	申請件数	移住者数	申請件数	移住者数	申請件数	移住者数	申請件数	移住者数	申請件数	移住者数	申請件数	移住者数
市外	4	13	4	9	9	36	13	34	4	13	34	105
上記のうち県外	1	2	2	6	4	18	6	16	2	7	15	49
市内	10	33	28	87	9	33	39	132	38	124	124	409
合計	14	46	32	96	18	69	52	166	42	137	158	514

内訳① 住み替え支援補助金

移住前居住地	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		累計	
	申請件数	移住者数	申請件数	移住者数	申請件数	移住者数	申請件数	移住者数	申請件数	移住者数	申請件数	移住者数
市外	2	5	1	2	2	7	4	12	2	8	11	34
上記のうち県外	1	2	1	2	0	0	2	7	1	5	5	16
市内	4	16	8	25	2	8	23	83	20	69	57	201
合計	6	21	9	27	4	15	27	95	22	77	68	235

内訳② 近居支援補助金

移住前居住地	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		累計	
	申請件数	移住者数	申請件数	移住者数	申請件数	移住者数	申請件数	移住者数	申請件数	移住者数	申請件数	移住者数
市外	1	4	0	0	1	5	4	10	1	2	7	21
上記のうち県外	0	0	0	0	1	5	1	3	1	2	3	10
市内	2	7	10	36	5	16	6	18	12	36	35	113
合計	3	11	10	36	6	21	10	28	13	38	42	134

内訳③ 三世代同居等支援補助金

移住前居住地	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		累計	
	申請件数	移住者数	申請件数	移住者数	申請件数	移住者数	申請件数	移住者数	申請件数	移住者数	申請件数	移住者数
市外	1	4	3	7	6	24	5	12	1	3	16	50
上記のうち県外	0	0	1	4	3	13	3	6	0	0	7	23
市内	4	10	10	26	2	9	10	31	6	19	32	95
合計	5	14	13	33	8	33	15	43	7	22	48	145

※期間は、現行制度の住み替え支援を開始した令和2年度からとする

※数値は、申請ベースとする

■住宅団地の人口・高齢化推移と空き家数

No.	団地名	造成完了年	造成完了後の経年数	面積 (ha)	経過 (H25. 1. ⇒H31. 1. ⇒R7. 1.)												空き家数 (件)
					人口 (人)			世帯数 (世帯)			高齢人口比率 (%)			年少人口比率 (%)			
					H25. 1.	H31. 1.	R7. 1.	H25. 1.	H31. 1.	R7. 1.	H25. 1.	H31. 1.	R7. 1.	H25. 1.	H31. 1.	R7. 1.	
	市全体				313,897	312,190 -0.5%	306,378 -2.4%	129,965	138,527 6.6%	146,038 12.4%	22.3	25.5 3.2	26.4 4.1	14.1	12.8 -1.3	11.6 -2.5	3,146
1	高花平	1964	60	32.6	2,413	2,104 -12.8%	1,934 -19.9%	1,097	1,043 -4.9%	1,017 -7.3%	36.1	40.7 4.6	37.3 1.2	10.6	7.1 -3.5	7.0 -3.6	39
2	あさけが丘	1967	57	21.0	1,764	1,602 -9.2%	1,510 -14.4%	769	758 -1.4%	753 -2.1%	37.9	40.8 2.9	39.4 1.5	10.3	8.9 -1.4	10.9 0.6	35
3	笹川	1968	56	166.5	10,470	9,732 -7.0%	9,049 -13.6%	4,730	4,676 -1.1%	4,664 -1.4%	26.8	33.6 6.8	35.4 8.6	12.2	11.3 -0.9	10.4 -1.8	83
4	坂部が丘	1969	55	20.0	2,143	1,943 -9.3%	1,752 -18.2%	1,009	1,045 3.6%	988 -2.1%	40.0	44.1 4.1	41.9 1.9	9.9	7.2 -2.7	7.1 -2.8	14
5	平津新町	1970	54	19.4	1,539	1,427 -7.3%	1,400 -9.0%	588	598 1.7%	613 4.3%	28.5	36.4 7.9	37.5 9.0	11.2	10.0 -1.2	11.2 0.0	16
6	北永台	1971	53	12.0	787	807 2.5%	761 -3.3%	293	313 6.8%	315 7.5%	23.1	27.0 3.9	29.2 6.1	16.1	13.8 -2.3	11.7 -4.4	11
7	桜台	1974	50	69.0	4,681	4,473 -4.4%	4,172 -10.9%	1,814	1,838 1.3%	1,849 1.9%	31.4	42.3 10.9	42.9 11.5	11.1	9.4 -1.7	8.7 -2.4	57
8	三重	1975	49	68.9	3,996	3,668 -8.2%	3,222 -19.4%	1,702	1,684 -1.1%	1,557 -8.5%	32.2	41.7 9.5	42.8 10.6	11.8	10.5 -1.3	9.6 -2.2	35
9	八千代台	1975	49	23.7	1,354	1,548 14.3%	1,644 21.4%	536	628 17.2%	684 27.6%	29.2	28.9 -0.3	26.3 -2.9	12.1	14.8 2.7	18.1 6.0	27
10	大谷台	1976	48	18.4	1,171	1,131 -3.4%	1,059 -9.6%	434	446 2.8%	441 1.6%	26.8	33.4 6.6	32.8 6.0	14.5	13.4 -1.1	11.8 -2.7	9
11	三滝台	1977	47	44.2	2,355	2,370 0.6%	2,241 -4.8%	932	983 5.5%	982 5.4%	29.2	35.6 6.4	36.6 7.4	12.4	13.3 0.9	11.8 -0.6	21
12	尾平美里ヶ丘	1977	47	15.8	1,410	1,336 -5.2%	1,212 -14.0%	536	553 3.2%	543 1.3%	25.0	34.5 9.5	36.4 11.4	11.6	9.4 -2.2	9.5 -2.1	10
13	あがたが丘	1980	44	27.1	1,978	1,815 -8.2%	1,705 -13.8%	755	790 4.6%	797 5.6%	22.0	41.3 19.3	49.3 27.3	7.4	6.1 -1.3	6.4 -1.0	28
14	かわしま園	1980	44	20.4	1,767	1,739 -1.6%	1,684 -4.7%	697	725 4.0%	740 6.2%	26.7	36.5 9.8	40.7 14.0	9.6	10.8 1.2	9.6 0.0	9
15	あかつき台	1982	42	68.6	3,863	3,762 -2.6%	3,658 -5.3%	1,472	1,536 4.3%	1,591 8.1%	27.9	34.1 6.2	36.8 8.9	11.3	10.7 -0.6	10.1 -1.2	51
16	波木が丘	1982	42	9.9	984	904 -8.1%	844 -14.2%	365	375 2.7%	383 4.9%	22.7	38.5 15.8	48.7 26.0	7.6	8.0 0.4	7.2 -0.4	6
17	高見台	1984	40	21.2	1,576	1,402 -11.0%	1,056 -33.0%	658	631 -4.1%	479 -27.2%	12.6	21.5 8.9	39.2 26.6	8.3	7.9 -0.4	6.4 -1.9	13
18	陽光台	1985	39	27.3	1,916	1,753 -8.5%	1,616 -15.7%	675	694 2.8%	697 3.3%	15.0	26.5 11.5	40.0 25.0	9.5	9.2 -0.3	8.7 -0.8	5
19	桜花台	1989	35	36.0	3,143	2,725 -13.3%	2,466 -21.5%	1,061	1,044 -1.6%	1,052 -0.8%	10.9	24.5 13.6	40.4 29.5	8.2	7.4 -0.8	5.6 -2.6	17
20	桜新町	1992	32	18.8	1,550	1,457 -6.0%	1,309 -15.5%	491	535 9.0%	544 10.8%	6.6	13.5 6.9	26.3 19.7	10.8	9.0 -1.8	7.9 -2.9	7
21	采女が丘	1994	30	39.2	2,659	2,515 -5.4%	2,287 -14.0%	838	878 4.8%	918 9.5%	9.3	15.7 6.4	25.4 16.1	15.2	12.7 -2.5	10.0 -5.2	4
22	坂部台	1996	28	15.1	1,169	1,236 5.7%	1,201 2.7%	341	375 10.0%	396 16.1%	3.0	5.6 2.6	7.5 4.5	35.7	22.3 -13.4	11.6 -24.1	4
23	伊坂台	1997	27	37.2	2,450	2,369 -3.3%	2,242 -8.5%	780	833 6.8%	888 13.8%	7.6	11.2 3.6	17.3 9.7	17.6	12.9 -4.7	11.5 -6.1	4
24	別山	2000	24	26.3	2,093	2,146 2.5%	2,018 -3.6%	588	626 6.5%	659 12.1%	3.9	6.2 2.3	8.2 4.3	32.3	21.2 -11.1	11.7 -20.6	3
25	波木南台	2001	23	27.2	1,996	2,031 1.8%	1,861 -6.8%	610	664 8.9%	693 13.6%	4.1	6.1 2.0	9.5 5.4	29.4	19.1 -10.3	11.8 -17.6	1
26	まきの木台	2001	23	16.0	1,278	1,373 7.4%	1,307 2.3%	424	535 26.2%	570 34.4%	2.3	4.0 1.7	5.0 2.7	34.2	19.5 -14.7	10.7 -23.5	0

※団地：「四日市市住生活基本計画（2020年～2029年）」における主要な住宅団地（概ね10ha以上）

※造成完了後の経年数：2024年 - 造成完了年

※人口、世帯数、高齢人口比率、年少人口比率は、住民基本台帳を基に整理（高齢人口比率（%）：65歳人口／総人口、年少人口比率（%）：15歳未満人口／総人口）

H31. 1.、R7. 1. の増減の割合は、H25. 1. を基準に算出

※空き家数：市内全域を対象に実施した空き家の実態調査（令和2年度実施）による空き家の件数＋以前から把握していた空き家の件数【出典：「四日市市空家等対策計画（令和7年4月）」】

■四日市エリアプラットフォーム（エリプラ）

(1) 経緯

- 令和3年度 エリプラ結成：規約施行（令和3年12月）
- 令和4年度 エリプラ会議 計4回
- 令和5年度 エリプラ会議 計2回
- 〃 四日市未来ビジョン策定
- 令和6年度～ 未来ビジョンに基づき、各取り組みを実施



(2) 各分科会、議論の内容（令和7年8月31日現在）

① 駅前まちなかエリア

主な議論：商店街を活用したイベントの実施やホームラン跡地の活用
デジタルサイネージを用いた情報発信

② 諏訪公園エリア

主な議論：諏訪公園の再整備の内容や諏訪公園を中心としたまちづくりについて

③ 東海道 SUWA エリア

主な議論：東海道らしい設えについて

④ スワエリア

主な議論：諏訪新道のにぎわいづくりについて

※分科会での議論をエリプラ会議にて報告を行う



(3) これまでの主な取り組み

- スワウォーカーブルプロジェクト
社会実験：諏訪新道にてストリートファニチャー（机や椅子）の設置（令和5年11月～令和6年3月）
⇒ストリートファニチャー常設化（令和7年9月完了）
- スワモバイルマーケット 供用開始（民設民営の公園）（令和6年6月～）
- 一番街商店街にてデジタルサイネージを用いた情報発信（令和7年7月～）
- USED BOOK BOX リノベーション（令和7年9月完了）
※諏訪新道にて、古本を持ち寄りシェアするため、本棚として道路に設置されていた電話ボックスをリノベーション

(4) 今後の予定

- 駅前まちなかエリア：ホームラン跡地の活用の実現化
デジタルサイネージを用いた情報発信（継続）
- スワエリア：諏訪新道で道路空間の利活用（継続）

(5) 主な構成員

右表のとおり

(6) 国からの支援額

- 令和4年度 ⇒ 2,733 千円
- 令和5年度 ⇒ 2,988 千円
- 令和6年度 ⇒ 5,000 千円
- 令和7年度（内示額）
⇒ 4,000 千円

※国からエリプラへの直接補助である

「官民連携都市再生推進事業交付金」を活用

団体名	分野
諏訪栄町地区街づくり協議会	商店街
一番街商店街振興組合	商店街
諏訪西商店街振興組合	商店街
四日市諏訪商店街振興組合	商店街
四日市商店連合会	商店街
共同地区連合自治会	自治会
四日市市観光協会	観光協会
ディア四日市	民間企業
株式会社 シー・ティー・ワイ	民間企業
株式会社 アビカ	民間企業
Mie女性起業支援室	民間企業
NPO法人UDほっとねっと	NPO法人
四日市大学	教育機関
四日市商工会議所	商業
四日市市役所	行政
早稲田大学 理工学術院大学院	有識者
東京大学大学院	有識者
合同会社ishau	有識者

(参考)

○スワモバイルマーケット（スワエリア）
（令和6年6月～）



○デジタルサイネージ（駅前まちなかエリア）
（令和7年7月～）



○USED BOOK BOX リノベーション、ストリートファニチャー常設化（スワエリア）
（令和7年9月完了）



■ マンション販売や宅地分譲する事業者が市外居住者へ販売促進活動することに対する補助について

【ヒアリング調査】

市内でマンション販売や宅地分譲する事業者にヒアリングを実施した結果、「主にインターネットで広告している」や「売れ残ることは避けたい」など、市外居住者に限定した販売促進活動は難しいとの回答であった。

企業		回答等
マンション	A(市内支店)	主にホームページ広告を行っている。 紙広告では、鈴鹿市・桑名市に配布。
	B(市外企業)	主にホームページ広告を行っている。 紙広告では、市内・菰野町・鈴鹿市に配布。
宅地分譲等	C(市内企業)	主にネット(SUUMOなど)やホームページで広告を行っているほか、住宅メーカー等に販売促進活動を行っている。 紙媒体は、影響力が落ちており、コストパフォーマンスが悪いため、実施していない。 協力したいが、土地が売れ残ることを避けたいため、地域を限定した販売促進活動は難しい。
	D(市内支店)	主にハウジングセンターの来客者や団地周辺地域へのポスティングによる販売促進活動を行っている。 市内の賃貸住宅や社宅から住み替える方が多く、市外に限定した販売促進活動は難しい。

【まとめ】

不動産業界における販売促進活動の手法は、主にSNS広告や住宅ポータルサイトなどWEBを活用し、広域に広告を行っているため、市外居住者に限定した広告配布が難しいことや、売れ残りを回避するため、市外居住者に限定した販売促進活動は難しいとの回答を得ている。

また、仮に行政が補助を行った場合、マンション販売や宅地分譲する事業者に対して、市外居住者を対象にした販売促進活動が、購入に繋がったのかを判断することは難しいものと考えられる。

これらのことから、事業者に対する、市外居住者を対象とした販売促進活動への補助について、現時点で制度導入は、難しいと判断する。

ただし、本市としては、これらの事業者に対して、空き家に関連する補助制度など既存の各種補助制度の周知を図り、市外居住者が補助を活用していただくことで、市外から市内への定住者の増加に繋がるよう連携を深めていく。

■バスタ整備に伴う人口維持・増加について

【バスタ整備の方針】

人口減少社会に対応するため、総合計画の土地利用の方針に「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」による持続可能なまちづくりを掲げ、市民生活を支える都市機能のサービスレベルの維持、向上に向けた取り組みを進めている。

「バスタ四日市」の整備については、分散したバスターミナルを集約し、安全で円滑に各種交通を結ぶなど交通結節機能の強化を図るとともに、災害発生時における帰宅困難者の受入れ拠点や効果的な情報提供など防災対応力のあるまちづくりに寄与するものである。

また、「バスタ四日市」と一体的に整備する中央通り再編については、「ニワミチよっかいち」中央通り再編基本計画に基づき、「まちなかの回遊性向上による賑わいの展開」、「都市の魅力・暮らしの質向上による、東海地方をリードする、産業・交流拠点都市の実現」、「広域連携強化による交流人口の増加」、「グリーンインフラの導入や防災機能の向上による、環境・防災先進都市の実現」に向けて、まちづくりと連携した整備を進め、市民サービスの向上を図っていく。



出典：近鉄四日市駅周辺における交通結節点整備計画（国土交通省 令和3年3月策定）

【バスタ整備の効果】

本市の人口は、平成20年頃まで増加し、その後は人口減少基調であるが、平成30年12月の近鉄四日市駅周辺等整備基本構想策定を契機に中心市街地において、マンションやホテル、オフィスなどの民間投資が活発化するとともに、人口増加基調である。（前回資料参照）

令和5年1月から令和6年12月までの期間において、中心市街地で竣工したマンション（5棟）への転入状況は、市外から転入した世帯は72世帯（約58%）、転入者は81人（約52%）であった。

（参考）

中心市街地の新築マンションへの転入状況について

マンション名	戸数	階数	着工年度	竣工	令和5年1月～令和6年12月			
					市外からの転入		市内からの転入	
					世帯数	人口(人)	世帯数	人口(人)
A	28	15	R3	R5.3	12	16	11	12
B	53	12	R3	R5.6	22	22	3	3
C	84	15	R4	R6.2	15	19	34	56
D	16	4	R4	R5.7	4	4	2	2
E	36	9	R5	R6.5	19	20	3	3
合計					72 (58%)	81 (52%)	53 (42%)	76 (48%)

※対象：中心市街地における令和5年1月から令和6年12月までに竣工したマンション

※データ提供：デジタル戦略課

【まとめ】

国直轄事業であるバスタプロジェクトは、今後、全国各地へ展開が見込まれており、「バスタ四日市」は、他都市のバスタとの連携を通じて、さらなる交通結節機能の強化が図られる。

加えて、新名神高速道路や東海環状自動車道の全線開通に向けた整備が進められており、これにより広域道路ネットワークが飛躍的に向上することで、関東や関西、四国方面に加え、北陸方面等への高速バスの運行の可能性が高まるなど、広域的な人流の活性化がより一層期待される。

また、「バスタ四日市」の整備に加えて、中心市街地を中心とした基幹的な公共交通ネットワークの維持、充実を図り、歩いて暮らせるまちづくりを進めることで、選ばれるまちの実現により定住人口の維持・増加を促進していく。

令和7年10月28日（火） 議員政策研究会

人口統計関係資料

総務部デジタル戦略課

目次

資料8	地区別年齢3階層人口の割合（令和7年7月1日）……………	1
	※中部地区の内訳追加	
資料9	年齢（階層）別転入における単身世帯状況（令和6年）……………	2
資料10	地区別転入	
	（1）地区別転入における単身世帯状況（令和6年）……………	3
	（2）20～24歳の転入における地区別単身世帯状況（令和6年）……	4
	（3）25～29歳の転入における地区別単身世帯状況（令和6年）……	5
	（4）30～34歳の転入における地区別単身世帯状況（令和6年）……	6
	（5）35～39歳の転入における地区別単身世帯状況（令和6年）……	7

（注1）資料番号は前回資料の番号と重複を避けるために続きの番号としていますが、資料8については、前回資料に中部地区の内訳を追加しておりますので、差し替え扱いとさせていただきます。

（注2）中部地区については、「年齢別人口」のみシステム上で地区内の区分けをしていますが、転入出の移動情報は区分けをしていないため、中部地区として集計しています。

【資料8】地区別年齢3階層人口の割合(令和7年7月1日) ※中部地区の内訳追加

地区	総数				0歳～14歳				15歳～64歳				65歳以上				地区
	世帯数 (世帯)	総人口 (人)	日本人 (人)	外国人 (人)	割合 (%)	総人口 (人)	日本人 (人)	外国人 (人)	割合 (%)	総人口 (人)	日本人 (人)	外国人 (人)	割合 (%)	総人口 (人)	日本人 (人)	外国人 (人)	
全市計	147,021	305,510	291,949	13,561	11.5%	35,229	33,714	1,515	62.1%	189,598	178,380	11,218	26.4%	80,683	79,855	828	全市計
中部	13,874	23,752	21,813	1,939	8.9%	2,109	1,963	146	65.6%	15,577	13,887	1,690	25.5%	6,066	5,963	103	中部
(共同)	4,552	7,795	7,046	749	8.9%	697	643	54	65.1%	5,071	4,421	650	26.0%	2,027	1,982	45	(共同)
(同和)	337	670	638	32	10.1%	68	65	3	54.2%	363	335	28	35.7%	239	238	1	(同和)
(中央)	1,133	2,047	1,928	119	8.1%	165	157	8	58.3%	1,193	1,093	100	33.7%	689	678	11	(中央)
(港)	883	1,430	1,372	58	4.4%	63	63	0	55.7%	796	741	55	39.9%	571	568	3	(港)
(浜田)	6,969	11,810	10,829	981	9.4%	1,116	1,035	81	69.0%	8,154	7,297	857	21.5%	2,540	2,497	43	(浜田)
富洲原	4,016	8,214	7,864	350	9.4%	776	731	45	60.7%	4,985	4,693	292	29.9%	2,453	2,440	13	富洲原
富田	6,112	12,546	12,078	468	12.0%	1,509	1,442	67	64.5%	8,090	7,709	381	23.5%	2,947	2,927	20	富田
羽津	8,715	18,072	17,431	641	12.9%	2,329	2,289	40	66.3%	11,979	11,409	570	20.8%	3,764	3,733	31	羽津
常磐	14,471	28,086	26,689	1,397	11.8%	3,324	3,198	126	67.1%	18,838	17,655	1,183	21.1%	5,924	5,836	88	常磐
日永	9,123	18,520	17,783	737	12.6%	2,339	2,241	98	64.8%	12,005	11,411	594	22.5%	4,176	4,131	45	日永
四郷	11,088	22,497	20,168	2,329	11.7%	2,625	2,200	425	58.7%	13,209	11,433	1,776	29.6%	6,663	6,535	128	四郷
内部	7,928	18,334	17,765	569	14.6%	2,673	2,594	79	62.8%	11,508	11,055	453	22.7%	4,153	4,116	37	内部
塩浜	3,216	5,759	5,350	409	7.6%	438	407	31	60.0%	3,454	3,126	328	32.4%	1,867	1,817	50	塩浜
小山田	1,951	4,106	3,915	191	8.6%	352	335	17	52.6%	2,161	1,994	167	38.8%	1,593	1,586	7	小山田
川島	4,944	11,411	11,181	230	10.5%	1,198	1,187	11	60.1%	6,856	6,654	202	29.4%	3,357	3,340	17	川島
神前	3,043	6,767	6,633	134	11.6%	783	767	16	56.5%	3,825	3,716	109	31.9%	2,159	2,150	9	神前
桜	6,123	14,008	13,802	206	9.6%	1,342	1,328	14	55.2%	7,738	7,556	182	35.2%	4,928	4,918	10	桜
三重	9,925	21,723	21,155	568	12.1%	2,628	2,552	76	58.3%	12,666	12,224	442	29.6%	6,429	6,379	50	三重
県	2,816	6,645	6,493	152	12.1%	804	789	15	54.0%	3,586	3,457	129	33.9%	2,255	2,247	8	県
八郷	5,541	12,394	12,048	346	10.8%	1,336	1,301	35	59.7%	7,400	7,113	287	29.5%	3,658	3,634	24	八郷
下野	3,948	8,523	8,236	287	13.2%	1,125	1,105	20	59.2%	5,044	4,788	256	27.6%	2,354	2,343	11	下野
大矢知	10,024	21,651	20,898	753	14.1%	3,057	2,946	111	65.5%	14,177	13,575	602	20.4%	4,417	4,377	40	大矢知
河原田	2,365	4,969	4,689	280	13.8%	684	655	29	63.1%	3,136	2,897	239	23.1%	1,149	1,137	12	河原田
水沢	1,186	2,800	2,719	81	8.7%	243	233	10	56.6%	1,585	1,515	70	34.7%	972	971	1	水沢
保々	2,684	6,307	6,081	226	10.7%	672	667	5	60.9%	3,838	3,620	218	28.5%	1,797	1,794	3	保々
海蔵	6,234	13,124	12,765	359	11.5%	1,510	1,483	27	65.0%	8,525	8,234	291	23.5%	3,089	3,048	41	海蔵
橋北	2,709	5,116	4,872	244	9.3%	476	458	18	59.0%	3,018	2,825	193	31.7%	1,622	1,589	33	橋北
楠	4,985	10,186	9,521	665	8.8%	897	843	54	62.8%	6,398	5,834	564	28.4%	2,891	2,844	47	楠

【資料9】年齢(階層)別転入における単身世帯状況(令和6年)

年齢 (階層)	令和6年(1月～12月)														年齢 (階層)
	転入総人口														
	男				女				計						
	うち外国人	うち単身世帯	うち外国人	うち外国人	うち外国人	うち単身世帯	うち外国人	うち外国人	うち外国人	うち単身世帯	単身世帯率	うち外国人	うち外国人世帯率		
総数	7,966	2,521	5,305	2,094	5,332	1,574	2,389	1,087	13,298	4,095	7,694	57.9%	3,181	41.3%	総数
0～4	313	61	1	0	276	45	1	0	589	106	2	0.3%	0	0.0%	0～4
5～9	134	21	3	0	144	33	2	0	278	54	5	1.8%	0	0.0%	5～9
10～14	91	31	0	0	78	20	1	0	169	51	1	0.6%	0	0.0%	10～14
15～19	400	219	299	201	283	184	192	161	683	403	491	71.9%	362	73.7%	15～19
20～24	2,044	815	1,764	784	1,226	501	883	455	3,270	1,316	2,647	80.9%	1,239	46.8%	20～24
25～29	1,773	636	1,260	557	1,288	380	565	261	3,061	1,016	1,825	59.6%	818	44.8%	25～29
30～34	1,049	381	650	312	668	197	240	128	1,717	578	890	51.8%	440	49.4%	30～34
35～39	631	176	400	130	364	84	99	37	995	260	499	50.2%	167	33.5%	35～39
40～44	418	71	253	45	246	42	69	10	664	113	322	48.5%	55	17.1%	40～44
45～49	309	33	202	18	160	18	58	11	469	51	260	55.4%	29	11.2%	45～49
50～54	300	24	198	18	162	25	46	7	462	49	244	52.8%	25	10.2%	50～54
55～59	214	22	119	12	134	25	50	8	348	47	169	48.6%	20	11.8%	55～59
60～64	101	13	54	10	78	8	35	2	179	21	89	49.7%	12	13.5%	60～64
65～69	61	9	31	4	49	3	22	2	110	12	53	48.2%	6	11.3%	65～69
70～74	47	5	27	1	42	5	27	3	89	10	54	60.7%	4	7.4%	70～74
75～79	35	2	23	2	46	2	27	2	81	4	50	61.7%	4	8.0%	75～79
80～84	26	0	10	0	28	2	21	0	54	2	31	57.4%	0	0.0%	80～84
85～89	13	1	7	0	31	0	26	0	44	1	33	75.0%	0	0.0%	85～89
90～94	6	1	3	0	21	0	18	0	27	1	21	77.8%	0	0.0%	90～94
95～99	1	0	1	0	8	0	7	0	9	0	8	88.9%	0	0.0%	95～99
100以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%	100以上
0～14	538	113	4	0	498	98	4	0	1,036	211	8	0.8%	0	0.0%	0～14
15～64	7,239	2,390	5,199	2,087	4,609	1,464	2,237	1,080	11,848	3,854	7,436	62.8%	3,167	42.6%	15～64
65以上	189	18	102	7	225	12	148	7	414	30	250	60.4%	14	5.6%	65以上

【資料10】(1)地区別転入における単身世帯状況(令和6年)

地区	令和6年(1月～12月)														地区
	転入人口														
	男				女				計						
	うち外国人	うち単身世帯	うち外国人	うち単身世帯	うち外国人	うち単身世帯	うち外国人	うち単身世帯	うち外国人	うち単身世帯	単身世帯率	うち外国人	うち外国人世帯率		
全市計	7,966	2,521	5,305	2,094	5,332	1,574	2,389	1,087	13,298	4,095	7,694	57.9%	3,181	41.3%	全市計
中部	1,098	339	859	300	683	243	407	189	1,781	582	1,266	71.1%	489	38.6%	中部
富洲原	183	40	95	24	144	42	64	31	327	82	159	48.6%	55	34.6%	富洲原
富田	380	74	232	48	241	36	99	20	621	110	331	53.3%	68	20.5%	富田
羽津	562	84	397	73	292	53	107	31	854	137	504	59.0%	104	20.6%	羽津
常磐	1,124	364	805	329	724	183	343	132	1,848	547	1,148	62.1%	461	40.2%	常磐
日永	459	88	256	59	357	58	127	19	816	146	383	46.9%	78	20.4%	日永
四郷	501	227	246	109	406	186	141	60	907	413	387	42.7%	169	43.7%	四郷
内部	305	62	165	54	228	27	60	20	533	89	225	42.2%	74	32.9%	内部
塩浜	176	38	136	31	114	47	66	40	290	85	202	69.7%	71	35.1%	塩浜
小山田	71	41	52	40	53	31	35	28	124	72	87	70.2%	68	78.2%	小山田
川島	126	35	59	33	146	43	67	41	272	78	126	46.3%	74	58.7%	川島
神前	73	17	33	16	70	4	22	4	143	21	55	38.5%	20	36.4%	神前
桜	140	31	66	26	112	21	34	17	252	52	100	39.7%	43	43.0%	桜
三重	261	54	158	38	206	44	82	26	467	98	240	51.4%	64	26.7%	三重
県	67	23	30	19	38	6	9	4	105	29	39	37.1%	23	59.0%	県
八郷	230	63	135	54	140	19	45	12	370	82	180	48.6%	66	36.7%	八郷
下野	172	31	122	27	100	37	52	29	272	68	174	64.0%	56	32.2%	下野
大矢知	599	105	351	63	403	78	133	32	1,002	183	484	48.3%	95	19.6%	大矢知
河原田	133	40	80	31	95	21	37	10	228	61	117	51.3%	41	35.0%	河原田
水沢	38	20	25	19	20	4	5	2	58	24	30	51.7%	21	70.0%	水沢
保々	74	43	52	43	74	38	44	36	148	81	96	64.9%	79	82.3%	保々
海蔵	293	22	178	11	212	43	73	29	505	65	251	49.7%	40	15.9%	海蔵
橋北	131	26	96	20	73	17	36	10	204	43	132	64.7%	30	22.7%	橋北
楠	770	654	677	627	401	293	301	265	1,171	947	978	83.5%	892	91.2%	楠

【資料10】(2)20～24歳の転入における地区別単身世帯状況(令和6年)

地区	令和6年(1月～12月)														地区
	20～24歳の転入人口														
	男				女				計						
	うち外国人	うち単身世帯		うち外国人	うち単身世帯		うち外国人	うち外国人	うち単身世帯		単身世帯率	うち外国人	うち外国人世帯率		
全市計	2,044	815	1,764	784	1,226	501	883	455	3,270	1,316	2,647	80.9%	1,239	46.8%	全市計
中部	332	130	317	127	204	98	175	91	536	228	492	91.8%	218	44.3%	中部
富洲原	36	9	26	8	20	4	15	4	56	13	41	73.2%	12	29.3%	富洲原
富田	93	9	76	8	52	9	44	8	145	18	120	82.8%	16	13.3%	富田
羽津	164	20	145	19	66	13	37	11	230	33	182	79.1%	30	16.5%	羽津
常磐	340	157	309	155	186	73	141	65	526	230	450	85.6%	220	48.9%	常磐
日永	79	15	57	14	74	4	47	4	153	19	104	68.0%	18	17.3%	日永
四郷	88	34	58	21	65	23	36	17	153	57	94	61.4%	38	40.4%	四郷
内部	53	7	39	7	37	7	17	6	90	14	56	62.2%	13	23.2%	内部
塩浜	38	6	30	6	30	13	23	13	68	19	53	77.9%	19	35.8%	塩浜
小山田	16	10	11	10	11	10	10	9	27	20	21	77.8%	19	90.5%	小山田
川島	24	9	16	9	33	20	25	20	57	29	41	71.9%	29	70.7%	川島
神前	12	3	7	3	18	4	10	4	30	7	17	56.7%	7	41.2%	神前
桜	23	9	10	9	17	4	4	3	40	13	14	35.0%	12	85.7%	桜
三重	43	8	33	6	47	12	28	10	90	20	61	67.8%	16	26.2%	三重
県	18	11	12	10	5	3	4	3	23	14	16	69.6%	13	81.3%	県
八郷	52	14	40	14	15	4	5	3	67	18	45	67.2%	17	37.8%	八郷
下野	40	14	36	14	21	9	13	7	61	23	49	80.3%	21	42.9%	下野
大矢知	117	11	101	11	68	17	39	13	185	28	140	75.7%	24	17.1%	大矢知
河原田	27	10	18	8	16	3	7	2	43	13	25	58.1%	10	40.0%	河原田
水沢	12	10	10	10	2	1	1	1	14	11	11	78.6%	11	100.0%	水沢
保々	23	19	21	19	18	14	16	14	41	33	37	90.2%	33	89.2%	保々
海蔵	63	3	53	1	41	16	30	14	104	19	83	79.8%	15	18.1%	海蔵
橋北	35	4	31	3	21	5	15	4	56	9	46	82.1%	7	15.2%	橋北
楠	316	293	308	292	159	135	141	129	475	428	449	94.5%	421	93.8%	楠

【資料10】(3)25～29歳の転入における地区別単身世帯状況(令和6年)

地区	令和6年(1月～12月)														地区
	25～29歳の転入人口														
	男				女				計						
	うち外国人	うち単身世帯	うち外国人	うち外国人	うち外国人	うち単身世帯	うち外国人	うち外国人	うち外国人	うち単身世帯	単身世帯率	うち外国人	うち外国人世帯率		
全市計	1,773	636	1,260	557	1,288	380	565	261	3,061	1,016	1,825	59.6%	818	44.8%	全市計
中部	248	83	208	74	144	49	85	38	392	132	293	74.7%	112	38.2%	中部
富洲原	33	6	21	4	32	12	15	7	65	18	36	55.4%	11	30.6%	富洲原
富田	94	23	67	18	70	11	21	5	164	34	88	53.7%	23	26.1%	富田
羽津	142	30	109	29	76	15	27	10	218	45	136	62.4%	39	28.7%	羽津
常磐	261	98	185	89	174	47	85	34	435	145	270	62.1%	123	45.6%	常磐
日永	110	28	64	21	81	12	35	4	191	40	99	51.8%	25	25.3%	日永
四郷	83	29	49	22	93	42	32	19	176	71	81	46.0%	41	50.6%	四郷
内部	71	18	45	15	60	12	18	9	131	30	63	48.1%	24	38.1%	内部
塩浜	35	10	26	8	32	10	20	8	67	20	46	68.7%	16	34.8%	塩浜
小山田	19	17	17	16	17	12	12	12	36	29	29	80.6%	28	96.6%	小山田
川島	25	6	12	6	30	11	19	11	55	17	31	56.4%	17	54.8%	川島
神前	12	5	7	4	9	0	2	0	21	5	9	42.9%	4	44.4%	神前
桜	23	9	15	9	24	5	8	5	47	14	23	48.9%	14	60.9%	桜
三重	59	17	36	11	53	16	19	10	112	33	55	49.1%	21	38.2%	三重
県	14	9	7	7	6	2	1	1	20	11	8	40.0%	8	100.0%	県
八郷	45	16	29	15	40	5	14	3	85	21	43	50.6%	18	41.9%	八郷
下野	35	8	21	4	36	22	22	18	71	30	43	60.6%	22	51.2%	下野
大矢知	129	24	82	20	116	24	41	11	245	48	123	50.2%	31	25.2%	大矢知
河原田	36	14	21	12	33	6	15	4	69	20	36	52.2%	16	44.4%	河原田
水沢	7	4	5	4	3	0	0	0	10	4	5	50.0%	4	80.0%	水沢
保々	20	14	16	14	20	10	9	9	40	24	25	62.5%	23	92.0%	保々
海蔵	61	9	40	7	55	8	14	3	116	17	54	46.6%	10	18.5%	海蔵
橋北	40	9	33	8	17	2	7	1	57	11	40	70.2%	9	22.5%	橋北
楠	171	150	145	140	67	47	44	39	238	197	189	79.4%	179	94.7%	楠

【資料10】(4)30～34歳の転入における地区別単身世帯状況(令和6年)

地区	令和6年(1月～12月)														地区
	30～34歳の転入人口														
	男				女				計						
	うち外国人	うち単身世帯	うち外国人	うち外国人	うち外国人	うち単身世帯	うち外国人	うち外国人	うち単身世帯	単身世帯率	うち外国人	うち外国人世帯率			
全市計	1,049	381	650	312	668	197	240	128	1,717	578	890	51.8%	440	49.4%	全市計
中部	122	30	92	27	65	22	34	17	187	52	126	67.4%	44	34.9%	中部
富洲原	23	7	14	6	22	8	9	7	45	15	23	51.1%	13	56.5%	富洲原
富田	58	20	27	13	34	7	9	2	92	27	36	39.1%	15	41.7%	富田
羽津	62	12	41	10	39	4	13	2	101	16	54	53.5%	12	22.2%	羽津
常磐	154	56	108	46	106	25	40	15	260	81	148	56.9%	61	41.2%	常磐
日永	72	18	39	14	42	13	10	5	114	31	49	43.0%	19	38.8%	日永
四郷	67	41	32	23	49	21	20	9	116	62	52	44.8%	32	61.5%	四郷
内部	42	13	20	12	25	4	7	3	67	17	27	40.3%	15	55.6%	内部
塩浜	27	13	17	11	19	10	9	8	46	23	26	56.5%	19	73.1%	塩浜
小山田	11	7	7	7	7	5	5	5	18	12	12	66.7%	12	100.0%	小山田
川島	20	6	10	6	13	2	2	2	33	8	12	36.4%	8	66.7%	川島
神前	13	5	6	5	8	0	1	0	21	5	7	33.3%	5	71.4%	神前
桜	17	3	3	2	20	4	6	4	37	7	9	24.3%	6	66.7%	桜
三重	34	13	24	12	22	6	5	1	56	19	29	51.8%	13	44.8%	三重
県	8	2	3	2	8	0	0	0	16	2	3	18.8%	2	66.7%	県
八郷	29	14	15	11	21	4	6	3	50	18	21	42.0%	14	66.7%	八郷
下野	21	6	15	6	11	3	4	3	32	9	19	59.4%	9	47.4%	下野
大矢知	103	28	50	18	51	13	10	3	154	41	60	39.0%	21	35.0%	大矢知
河原田	15	3	10	3	10	2	2	1	25	5	12	48.0%	4	33.3%	河原田
水沢	4	4	4	4	3	0	0	0	7	4	4	57.1%	4	100.0%	水沢
保々	8	4	5	4	12	8	8	8	20	12	13	65.0%	12	92.3%	保々
海蔵	49	2	27	2	29	2	5	0	78	4	32	41.0%	2	6.3%	海蔵
橋北	15	5	11	2	5	2	3	1	20	7	14	70.0%	3	21.4%	橋北
楠	75	69	70	66	47	32	32	29	122	101	102	83.6%	95	93.1%	楠

【資料10】(5) 35～39歳の転入における地区別単身世帯状況(令和6年)

地区	令和6年(1月～12月)														地区
	35～39歳の転入人口														
	男				女				計						
	うち外国人	うち単身世帯	うち外国人	うち外国人	うち外国人	うち単身世帯	うち外国人	うち外国人	うち外国人	うち単身世帯	単身世帯率	うち外国人	うち外国人世帯率		
全市計	631	176	400	130	364	84	99	37	995	260	499	50.2%	167	33.5%	全市計
中部	82	19	61	12	46	14	13	3	128	33	74	57.8%	15	20.3%	中部
富洲原	22	7	9	2	16	7	10	7	38	14	19	50.0%	9	47.4%	富洲原
富田	30	7	15	4	18	1	4	1	48	8	19	39.6%	5	26.3%	富田
羽津	37	4	23	2	27	2	6	0	64	6	29	45.3%	2	6.9%	羽津
常磐	81	16	52	15	35	5	11	3	116	21	63	54.3%	18	28.6%	常磐
日永	36	6	23	5	23	3	4	1	59	9	27	45.8%	6	22.2%	日永
四郷	40	23	23	13	28	16	4	1	68	39	27	39.7%	14	51.9%	四郷
内部	35	11	21	8	16	2	2	1	51	13	23	45.1%	9	39.1%	内部
塩浜	14	2	8	1	6	3	2	1	20	5	10	50.0%	2	20.0%	塩浜
小山田	5	3	3	3	2	1	1	1	7	4	4	57.1%	4	100.0%	小山田
川島	10	4	4	4	15	1	4	1	25	5	8	32.0%	5	62.5%	川島
神前	5	1	2	1	4	0	1	0	9	1	3	33.3%	1	33.3%	神前
桜	15	3	9	3	6	0	0	0	21	3	9	42.9%	3	33.3%	桜
三重	17	6	11	4	18	5	7	3	35	11	18	51.4%	7	38.9%	三重
県	4	0	2	0	1	0	0	0	5	0	2	40.0%	0	0.0%	県
八郷	27	6	16	4	8	1	0	0	35	7	16	45.7%	4	25.0%	八郷
下野	16	2	13	2	5	1	4	0	21	3	17	81.0%	2	11.8%	下野
大矢知	58	10	34	5	40	6	7	2	98	16	41	41.8%	7	17.1%	大矢知
河原田	9	2	5	2	6	2	3	1	15	4	8	53.3%	3	37.5%	河原田
水沢	1	1	1	1	2	0	0	0	3	1	1	33.3%	1	100.0%	水沢
保々	5	3	4	3	7	4	4	4	12	7	8	66.7%	7	87.5%	保々
海蔵	27	1	18	1	15	1	3	1	42	2	21	50.0%	2	9.5%	海蔵
橋北	8	2	3	2	5	1	1	0	13	3	4	30.8%	2	50.0%	橋北
楠	47	37	40	33	15	8	8	6	62	45	48	77.4%	39	81.3%	楠

明石市 子育て支援の5つの無償化

①高校を卒業するまでこども医療費が無料

明石市では、高校を卒業するまで市内外の医療施設で医療費（病院代・薬代）が無料です。

こども医療費無料



④中学校の給食費が無料

子どもたちに心のこもったあたたかい給食をお届けしている中学校給食が無償です。教育費がふくらむ中学生のいる家庭の負担を軽減し、子どもの健やかな成長を支えます。

中学校給食が無料



②第2子以降の保育料が無料

明石市外の施設（保育所、幼稚園）でも保育料が無料で、兄弟姉妹の年齢差も関係ありません。

第2子以降の 保育料の完全無料化



⑤公共施設の入場料が無料

明石の歴史も、宇宙も、夏のプールも、子どもの遊び場も…学びも遊びも無料で楽しめる！市内4施設で子どもの入場料が無料です。

公共施設の入場無料



③0歳児見守り訪問「おむつ定期便」が無料

子育て経験があり明石市の研修を受けた配達員が、毎月おむつやベビー用品をご自宅にお届けします。育児の不安や悩みを聴いたり、子育てに役立つ情報をお伝えします。

- 対象…生後3か月から満1歳の誕生日まで
- お届け品…紙おむつや粉ミルクなどの子育て用品（約3,000円相当の品）

0歳児の見守り 『おむつ定期便』が無料



2015年国勢調査293,409人→2020年303,601人 社会増（転入超過）
合計特殊出生率1.70付近を推移、こどもの数（0～5歳など）2012年から増加、近年は横ばい

流山市 人口増加に向けた取り組み

〔理由1〕 つくばエクスプレス線の開業と土地区画整理事業

2005年につくばエクスプレス線が開通したことにより、流山市は都心と約20分で結ばれるようになりました。

つくばエクスプレスの開業準備とともに、流山市内では沿線3地区で土地区画整理事業に着手し、開業と同時にマンションや戸建ての供給が盛んになりました。



〔理由2〕 定住人口の増加に向けたターゲットを絞った住民誘致

全国的に少子化が進む中、自治体として持続的な発展を遂げるためには、流山市では生産年齢世代に定住してもらうことが重要と考え、DEWKS（共働きの子育て世帯）を住民誘致のターゲットとして絞り込み、自治体としては珍しい都内主要駅構内への広告掲載をはじめ、様々な媒体を介してシティーセールスを進めてきました。



〔理由3〕 子育て世帯に手厚いまちづくり

子育て中やこれから子どもをつくろうとする共働きの世帯に選ばれるために、安心して子どもを預けて働くことができるための施設整備とサービスの提供を整えています。

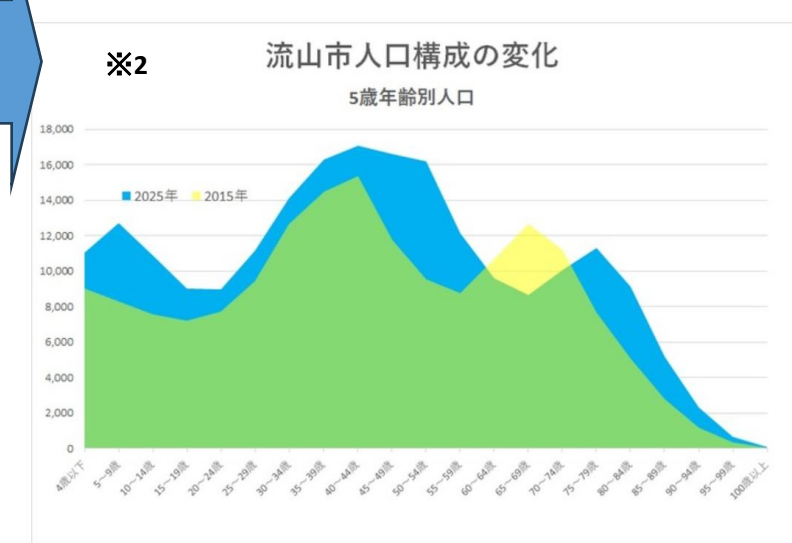
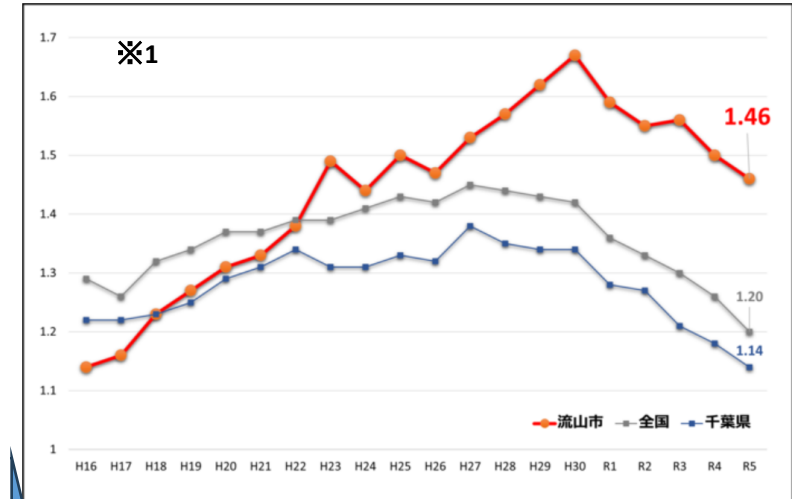
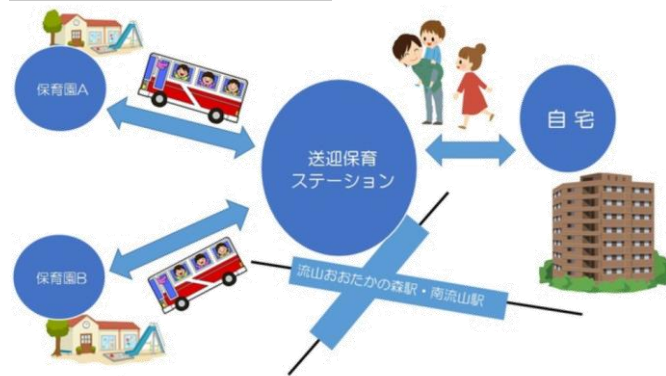
	妊婦支援給付金(妊婦給付認定後)	妊婦支援給付金(胎児の数の届出後)
支給額	妊娠1回につき5万円	妊娠しているお子さん1人あたり5万円
申請方法	専門職による「妊娠届出相談」か「新生児訪問」「こんにちは赤ちゃん訪問」時に、申請書類をお渡ししていますので、書類上の案内に従い申請してください。	
申請期限	医療機関等で胎児の心拍が確認された日から起算して2年を経過する日まで	出産予定日の8週間前から起算して2年を経過する日まで
支給時期	申請いただいたからおおむね1~2カ月後（審査後、決定通知を送付します。書類に不備等があった場合は、支給が遅れる場合があります。）	

待機児童0を達成

市内に117の保育施設を整備

(公立認可保育所:5、認定こども園:3、私立認可保育所:71、小規模保育施設:21、認可外保育施設:17)

送迎保育ステーションの設置



2015年173,231人→2025年213,816人に増加
合計特殊出生率H16: 1.1→H30 1.68 (R5: 1.46) ※1、こども・働き世代の人口増加※2

参考 人口増加上位自治体の特徴

1. 観光産業と国際化の活用

具体例: 赤井川村、占冠村、留寿都村、ニセコ町、白馬村、倶知安町

- スキーリゾートや観光資源を中心とした雇用創出が、移住促進や定住人口の増加につながっています。
- 国際的なリゾート地として、外国人労働者や移住者を積極的に受け入れる仕組みを構築。
- 多言語対応や多文化共生の推進により、国際的な魅力を高めています。

施策のポイント:

- 地域資源を最大限活用し、観光やリゾート産業を軸にした経済基盤を整備。
- 外国人移住者への生活支援を強化し、国際化による新たな人材流入を促進。

3. 住宅取得・移住支援

具体例: 占冠村、留寿都村、南幌町

- 新築や中古住宅の購入に対する補助金や税制優遇。
- 空き家バンクを通じて、移住希望者が住居を見つけやすい環境を整備。

施策のポイント:

- 家庭や企業が移住しやすい住宅環境を提供。
- 定住を条件とした長期的な支援制度を導入し、人口流出を抑制。

2. 子育て支援の充実

具体例: 赤井川村、南幌町、白馬村

- 医療費助成、給食費無料化、産後ケア事業などで若い世代の生活負担を軽減。
- 子ども向け教育・保育環境を充実させ、子育て世代が安心して移住・定住できる環境を提供。

施策のポイント:

- 経済的支援と教育環境の整備を両立させ、子育て世代にとって魅力的な地域を形成。
- 地域特性に応じた特色ある支援（例: スキーシーズン券無料）を展開。

4. 新規事業・起業支援

具体例: 占冠村、ニセコ町、倶知安町

- 起業支援制度や新規事業者への助成金を提供。
- 地域の課題に取り組むプロジェクトを支援することで、新しい雇用機会を創出。

施策のポイント:

- 地域資源を活用した起業を支援し、経済活性化を図る。
- 若い世代の「チャレンジ精神」を受け入れる柔軟な制度設計。

かがっご応援プロジェクト

妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援、子どもの育ちを見通した継続的な支援を行います！

妊娠期 **出産期** **乳児期** **幼児期** **学童期** **思春期**

<p>出産がんばれ～の応援エール</p> <p>出産準備ギフト</p> <p>妊婦検診に合わせたお祝い金15万円を贈付</p> <p>初回産科受診料助成</p> <p>低所得世帯の妊婦に対し初回の産科受診料を助成</p> <p>妊産婦タクシー助成</p> <p>経済的事情等のある妊産婦の受診にかかるタクシー料金を助成</p> <p>妊婦歯科健康診査</p> <p>歯科健診費用を助成(妊娠中1回)</p> <p>妊婦健康診査</p> <p>出産予定日まで約4回分の健診費用の助成に加え、出産まで必要健診回数分を助成。多胎妊娠は、妊婦1回分+胎児1回分の妊産婦健診費用を助成</p> <p>不妊治療費助成</p> <p>保険適用の不妊治療費実費助成料</p> <p>産前・産後家庭支援ヘルパー派遣事業(一部負担あり)</p> <p>産前・産後のママの育児家事を支援します。多胎妊産婦の利用料を無料化</p>	<p>産後ママの安心にむけて</p> <p>産後ケア事業(一部負担あり)</p> <p>産後のママと赤ちゃんのケアを行います。多胎妊産婦の利用料を無料化非課税世帯無料</p> <p>産婦健康診査</p> <p>産後2週間、1か月の2回分の産婦健康診査を助成</p> <p>子育て応援ギフト</p> <p>新生児検診と併せて生まれたお子さん1人あたり5万円を贈付</p> <p>未来33 第3子以降産生祝い金支給事業</p> <p>出産準備ギフト、子育て応援ギフトを合わせて30万円を支給</p> <p>新生児</p> <p>聴覚スクリーニング検査</p> <p>検査費用を2千円助成(一部負担あり)</p>	<p>子どもたちの健康を願って</p> <p>子ども医療費助成</p> <p>18歳までの年度末まで、医療費の窓口無料化</p> <p>子育て専ら濃い赤むつ事業</p> <p>生後3か月～12か月までのお子さんを持つ子育て期に対し、主要費による1日1回の給食支援に併せておむつ等の配布を実施</p> <p>絵本とのすてきな出会いを</p> <p>親子スマイリーネット</p> <p>4か月半別産診券、7か月産乳あみれあみれ産時に絵本をプレゼント</p> <p>病児・病後児保育「かもつ子」</p> <p>療育料においては実費となりません。第2子・第3子の利用料を無料化(但し所得に依りて)</p> <p>医療的ケア児レスパイト支援事業</p> <p>人工呼吸器を装着しているなど、日常生活に医療的ケアが必要な児への在宅でのレスパイト支援</p>	<p>育児休業明けの職場復帰も安心</p> <p>保育受入れ体制充実事業</p> <p>育児休業復帰時に高じた入園補助に応じます</p> <p>家計にやさしく</p> <p>保育料完全無料化</p> <p>年齢や所得にかかわらず全ての世帯</p> <p>保育費など給食費無料化</p> <p>2019年10月からの幼児教育無償化に伴い、実費化された給食費(おかず代)相当を無料化しています。</p> <p>子ども未来基金</p> <p>子どもたちが夢や希望をもって成長できる環境を整える。子ども食費など育児対策として実施する事業に取組。</p> <p>コンピュータクラブハウス加賀</p> <p>子どもたちが、家庭や学校以外でいつでもIT安全に「テクノロジー」に触れる「場所」を提供。子どもたちの自己表現を支援します。</p>	<p>子どもさんファミリーに贈る</p> <p>学童保育料</p> <p>第3子以降の学童保育料無料化 第2子(1年生～3年生)の学童保育料無料化 ※第2子(4年生以上)は所得制限あり</p> <p>就学援助費</p> <p>低所得世帯などの学校給食費と学校旅行費を全額助成。学校給食費は一部助成</p> <p>学校給食費</p> <p>学校給食費全小、中学校無料化</p> <p>学用品費</p> <p>加賀市立小中学校に在籍する児童生徒に1万円を助成(低所得世帯対象者の学用品費を除く)</p> <p>子ども未来基金</p> <p>子どもたちが夢や希望をもって成長できる環境を整える。子ども食費など育児対策として実施する事業に取組。</p> <p>コンピュータクラブハウス加賀</p> <p>子どもたちが、家庭や学校以外でいつでもIT安全に「テクノロジー」に触れる「場所」を提供。子どもたちの自己表現を支援します。</p>	<p>のびのび子育てを応援</p> <p>三世代住宅改修等助成</p> <p>三世代で同居する45歳未満の方が既存住宅を改修するときの費用を最大30万円助成 妊産婦から応募用紙が対象</p> <p>中央公園遊具整備</p> <p>中央公園「おとぎの風車水広場」をリニューアル</p> <p>天候に左右されない屋内の児童遊具施設</p> <p>かがにこにこパーク</p> <p>日本海側最大級の大型ネット遊具</p> <p>加賀市子育てで「イイ」イベント</p> <p>子育ての楽しさを発信するイベント</p> <p>加賀市の子育て情報ホームページなどをご覧ください</p>
--	---	--	--	---	---

子どもを遊ばせる場所がないかな？
いつも家の中じゃなくて、たまにはお外にも出かけてみたいな。



かがにこにこパーク

日本海側最大級の大型ネット遊具やボルダリング、フラットシューズの台のある市内初の屋内児童遊具施設です。遊具から小学生まで、楽しくのびのびと遊べます。[得意も得意]なような魅力の遊具に出迎える楽しい遊び場をぜひご利用ください。

■時間 9:00～17:00
■定休日 毎月第3水曜日 12月31日・1月1日
■利用料 加賀市市民は無料
■問い合わせ TEL 72-2508

公園 1～14

大きな加賀市中央公園のほか約60か所あります。すべり台や鉄棒などの遊具を備えた公園は約40か所、かっこに、ひなたぼっこ、お弁当を持ってふら～とお出かけしてみませんか。

■問い合わせ
加賀市役所 土木課維持管理グループ
TEL 72-7931

児童センター 1～6

市内に6ヶ所あり、子どもたちに仲間との遊びの場として、また、育児サークルなどの活動拠点施設として利用されています。誰でも無料で利用できます。

あなたの子育てを応援します！

●2024年発行
加賀市子ども家庭センター子育て応援ステーション

加賀市 子育て政策

ひとりで悩む前にまず相談

育児情報っていっぱいあるけど、ありすぎてよく分からない。うちの子には何がいいのかな…

かがファミリーサポートセンター事業 **一途端のみんなでお子さんを応援します！**

子育ての悩みを一緒に子育てをサポートします。(専任職員が登録済みの場合)

- サポート内容
 - 登壇時: 学校行事、通園またはお風呂・リフレッシュなどお出陣の準備
 - 保育費補助などの送迎
 - お食事 0歳～お小泊り9歳(小学校教育学年)
 - 費用 利用料(子ども1人1時間あたり) ※ひとり暮らし世帯は減額あり
- 利用時間
 - 平日(月～金) 8:00～18:00 700円 上記以外の時間 800円
 - 土曜・日曜・夜間 8:00～18:00 800円 上記以外の時間 900円
- 問い合わせ-申込先
かがファミリーサポートセンター「親子つとステーション」(3階保健課隣接部) ☎ TEL: FAX 0761-75-7933(平日9:00～17:00) 緊急時 090-2901-9373(7セママ専用)

保育園開放

保育園開放 **一途端の保育園へ出てみませんか？**

保育園で子育て中の親子にとって、育児についての話し相手や子どもの遊び相手がいかに大切かますます感じられます。そこで、保育園などを定例開放し、親子で楽しみながら育児について学び合う機会を提供しています。

- 利用方法
園庭ごとに日程が異なります。利用希望者は園庭に直接問い合わせてください。加賀市子育て支援センター情報誌「すこやか」に掲載されています。
- 利用料 無料

マイ保育園登録事業

「おうちで育む」(育児)「園で1日1時間の育児支援や育児相談の受け、一時保育サービス(週別、平日の午前、平日利用)付3歳以上3歳(3歳に達した日)まで、無料でご登録いただけます。

- 登録対象
加賀市に在住、母子健康手帳を交付された人または出生して家族で子育てしている人
- 登録場所
市内の保育園、認定こども園

子育てに関する機関です。お気軽にご利用ください！

かがファミリーサポートセンター **7**

TEL 72-7975/FAX 75-7933

(親子つとステーション内)

冠婚葬祭やちょっとした外出などのお子さんのお預かりや保護者の方のご都合が悪い時等、保育園開放への返送をします。お預かりの返送、育児用品のレンタルをします。

教育広場課 **6**

TEL 72-7975 (学校教育グループ)
TEL 72-7886 (学校指導グループ)
FAX 73-4824

(加賀市市民会館内)

小学校や中学校の学校教員、就学、学校給食などに関するお問い合わせを行っています。

子育て支援センター **4**

「すこやか」(スワップ保育室内)

TEL 74-2820/FAX 74-2821

保育園内に併設され、未就園親子を対象にした広場の開放、おそびの食や育児講座を開催しています。マイ保育園登録、一時保育も行っています。

児童センター **1～6**

※市内に6ヶ所あります！

子ども達に健全な遊び場を提供し、すこやかな成長を支援します。

- 子ども同士で親子でも楽しめる行事があります。

育児サークル **1～6**

育児支援サークル **6**

※市内には7ヶ所の育児サークルと1ヶ所の育児支援サークルがあります！

子育て中のお母さん方の交流や悩み相談、情報交換、子ども達のふれあいの場です。

病児・病後児保育「かもつ子」 **3**

TEL 72-7865/FAX 72-5626

病気がけがなどで、何日も仕事を休めないご家庭のかわりに看護士と保育士がお子さんを保育します。

■対象 おおむね6か月～小学6年生

病児・病後児保育

病児・病後児保育 **一途端、病気後退後の子どもの保育は……**

病気のために登校することができない場合や保育園などで復帰できない場合など、家庭で看護が必要な子どものために、一時保育を行います。

- 対象児童 6歳以下(小学生6年生)
- 利用料 1日1,500円(4時間以内)1,000円(5時間以上)2,000円
- 問い合わせ-申込先
「かもつ子」(加賀市児童センター内) ☎ TEL 76-5179(夜間) FAX 76-5263
ホームページ <http://www.kagacyhp.jp/>

子ども家庭センター子育て応援ステーション

子育て支援、育児相談、母子健康を兼ね、(妊娠前)から「子育て」に向けたさまざまな相談や子どもの育ちを応援するさまざまな支援を行います。

妊娠期・出産期 **子育て期**

加賀市子ども家庭センター **ワンストップ相談窓口**

(母子保健)と(児童福祉)を一体的に支援

妊娠期からの子育て期の母子保健サービスの充実

- 母子健康手帳の交付
赤ちゃんの健康
母乳育児や母乳
育児相談など
- 個別のニーズに応じた具体的サービス・支援**
- 入居中未就園児の支援
加賀市子育て支援センターの紹介
育児サービスの紹介
子育てプランの立案と実施など

※時間外相談についてはお気軽にご相談ください。

☎TEL: 予約・訪問などお気軽にご相談ください。受付は無料です。秘密は守られます。

- 訪問相談 妊娠も含む、おおむね18歳までの子どもと保護者
- 電話 所 922-0057 加賀市大聖寺八幡宮65番地 4階交流プラザ3から内
時間 8:30～17:15 月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く)
- 問い合わせ
児童相談グループ 子育てのご相談について
TEL:0761-72-2565 FAX:0761-72-5626 E-mail:kagakone@city.kaga.lg.jp
子育て外(緊急時)は上記TELにおかけください。
- 母子保健グループ 母子保健サービス、障がい児のご相談などについて
TEL:0761-72-7866 FAX:0761-72-5626 E-mail:boshoken@city.kaga.lg.jp

補助金額

最大200万円



補助金額＝【基本補助】＋【加算補助】

※住宅取得金額の10%又は200万円のいずれか低い金額を上限とします。
(1,000円未満は切り捨て)

(例)基本補助+加算補助の金額が120万円であっても、住宅取得金額が1,000万円の場合の補助金額は、100万円となります。

※きりゅう暮らし応援事業の他の助成との併用は可能ですが、加算補助項目が重複する場合は、いずれかの加算補助のみが適用されます。

【基本補助】

住宅取得金額の3% 限度額30万円 (1,000円未満は切り捨て)

※併用住宅にあっては居住部分のみが補助対象となります。

この場合、基本補助は住宅部分の取得価格の3% (限度額30万円) となります。

※補助対象住宅を共有で取得した場合、補助対象住宅に居住していない者及び移住者でない者の持分相当額は、住宅取得金額から差し引きます。

【加算補助】基本補助に下記の条件により加算されます。

- ① 若者加算・・・1世帯につき80万円
(補助対象世帯に東京圏^{※1}から転入した若者^{※2}がいる場合)
- ② 子ども加算・・・子ども1人につき20万円
(補助対象世帯に子ども^{※3}がいる場合)
- ③ 誘導区域加算・・・20万円
(居住誘導区域^{※4}、新里町・黒保根町の生活拠点^{※5}に住宅を取得する場合)
- ④ 市内業者加算・・・20万円
(市内の元請又は下請業者を利用し新たに建設する場合^{※6})
- ⑤ 空き家・空き地バンク加算・・・20万円
(③誘導区域加算の対象区域にある登録物件を購入する場合)
- ⑥ 通勤加算・・・1世帯につき20万円
(補助対象者又は配偶者が定期券を利用して電車^{※7}で東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県の一部^{※7}に通勤する世帯)

※1 東京都、神奈川県、千葉県及び埼玉県に属する市区町村をいう。
 ※2 東京圏から転入した補助対象者又はその配偶者で、申請日の属する年度の4月1日における年齢が40歳未満であり、かつ、転入日を起算とした過去2年間、東京圏に属する市区町村の住民基本台帳に記録されているものをいう。
 ※3 住民基本台帳に記録されている世帯で、申請日において18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、補助対象者の子又はその配偶者の子をいう。
 ※4 居住誘導区域とは、桐生市コンパクトシティ計画(平成31年3月策定)において、居住を誘導する区域として設定されている区域をいう。
 ※5 新里町・黒保根町の生活拠点とは、桐生市コンパクトシティ計画において、新里町及び黒保根町における生活拠点として設定されている区域その他市長が生活拠点としての役割を担う区域として定めた区域をいう。
 ※6 市外の施工業者を利用して注文住宅を建設した場合で、市内下請業者を3者以上利用し、かつ、元請業者と当該市内下請業者の工事請負金額の合計が100万円以上となるとき。
 ※7 東京都心から40キロメートル圏内に属する埼玉県の市区町村をいう。

2 賃貸住宅の家賃を応援

主な補助対象者	補助上限額
転入から1年以内に就職した人	【就労促進家賃補助金】 ・主たる事業所が上越市内にある中小企業等へ就職した人 : 月額1万円(補助率1/2・最長12か月) ・上記のうち、医療、福祉、建設業の分野の企業等へ就職した人 : 月額2万円(補助率1/2・最長12か月) 【移住定住応援家賃補助金】 ・上記以外で、転入後1年以内に就職した50歳未満の人 : 月額1万円(補助率1/2・最長12か月)
転入から1年以内に市内に主たる事務所を設けた50歳未満の個人事業主等	【移住定住応援家賃補助金】 ・月額2万円(補助率1/2・最長12か月)
本市に転入し、独立・自営就農または農業法人等に就業してから3年以内で、50歳未満の人(中山間地域に転入した人は61歳未満の人)	【新規就農者住居費補助金】 ・月額2万円(補助率1/2・最長12か月) (独立・自営就農者は最長24か月)

3 住宅の取得を応援 【移住定住応援住宅取得費補助金】

主な補助対象者	補助上限額
以下に該当する50歳未満の人 ・上越市に転入前で、これから住宅を取得する人 ・転入から3年以内に住宅を取得する人 ・住宅取得後1年以内に転入する人	・新築、建売住宅の購入: 40万円(定額) ・中古住宅の購入: 20万円(定額) <<加算額>> ・子育て世帯 ^{※1} 、中山間地域移住者: 各10万円 ・県特認世帯 ^{※2} : 最大30万円(申請日前に当市に転入した人は、転入した日から2年以内に補助金の交付をする人) ※1・・・18歳到達後の最初の3月31日までの子のいる世帯(妊婦のいる世帯を含む) ※2・・・居住誘導区域内の中古住宅(戸建て住宅)を購入する子育て世帯、または県外からの転入世帯

4 住宅のリフォームを応援

主な補助対象者	補助上限額
・転入に伴い購入した空き家をリフォームする人 ・転入又は市内転居に伴い自身や親等の生家をリフォームする人	【空き家定住促進利活用補助金】 【定住促進生家等利活用補助金】 ・50万円(補助率1/3) <<加算額>> ・子育て世帯 ^{※1} 、県外からの移住者、市が定める誘導重点区域内への移住者: 各10万円 ・誘導重点区域内の空き家で公共下水道への接続工事を行う人: 30万円(補助率1/3) ・新潟県空き家利活用支援事業の対象者 ^{※2} : 最大110万円 ※1・・・18歳到達後の最初の3月31日までの子のいる世帯(妊婦のいる世帯を含む) ※2・・・居住誘導区域内で改修を行う子育て世帯、または県外からの移住者

都城

日本トップレベルの

移住応援給付金!

全国どこから
移住しても(※1)

宮崎県
都城市は



池田市長

500万円/世帯(※2)

子ども3人なら600万円/4人なら700万円

子どもが多いと、もっともらえる! **↑上限なし!**

●補助金額

地区区分	単身	世帯	子ども加算	(例)夫婦+子2人
中山間地域 以外	100万円	200万円	1人当たり 100万円	400万円
中山間地域 <small>(※3)</small>	200万円	300万円	1人当たり 100万円	500万円

●比較参考 (都城市では、上記補助金額で支給するため、下記金額は適用されません。)

国の制度だと	60万円	100万円	1人当たり 100万円	300万円
県の制度だと	30万円	100万円	1人当たり 100万円	300万円

(※1)宮崎県:三股町、豊後高井; 宮崎市:志布志市を除く。(※2)夫婦と18歳未満の子2人で、中山間地域に移住した場合。(※3)中山間地域:志和池・庄内・西原・中野・山之内・高城・山田・高崎地区。(※4)事前に移住相談登録をされて令和5年4月1日以前に移入した人が対象。など

給付要件がありますので
転入前に**移住相談**を!



移住に関するお問い合わせはこちら

都城市移住・定住サポートセンター ☎ (0986)23-2542

福岡市 スタートアップ支援



ワークプレイス

FGNのドロップイン無料・会議室利用の優待

マッチングの提供

マッチング可能なVCや金融機関、事業会社の担当者リストの提供と紹介。

人材採用支援

採用手法(媒体活用、イベント設計など)や求人票作成に関するアドバイス。

専門家メンター

スタートアップに特化した財務戦略や知財戦略などの専門家相談

おすすめツール提供

スタートアップの業務に必要なツールの無償提供・優待提供

参加条件

会社運営や業績に関するアンケートへの回答

事務局とのSlackでのコミュニケーション(会社のSlackワークスペースの開設が必要です ※無償アカウントで可)

都城市 移住支援政策

四日市大学の留学生の状況について

(総合政策学部、環境情報学部合計)

1. 入学者数・留学生数

	R7	R6	R5
入学者数	161	176	186
(うち留学生数)	(50)	(50)	(13)

(各年度5月1日現在)

2. 留学生の卒業後の進路状況

	R7年3月卒	R6年3月卒	R5年3月卒
就職者数	28	35	43
(うち三重県内)	(3)	(9)	(11)
(うち四日市市内)	(0)	(2)	(6)
進学者数	2	1	1
帰国者数	3	7	5